

# India Weekly

2017年9月4日



(対象期間: 2017/8/28~9/1)

## [株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2017年9月1日)



## [株式市場]

8月31日の引け後に発表された4-6月期の実質国内総生産(GDP)成長率が市場予想を大きく下回ったものの、7月1日の物品・サービス税(GST)導入前の一時的な要因との見方から株式市場では材料視されませんでした。先週は北朝鮮を巡る地政学リスクへの懸念が一時的に後退して堅調となりましたが、週末の核実験強行の報道を受けて、今後の動向が注視されます。

2017/8/24*	2017/9/1	変化率
31,596.06	31,892.23	+0.94%

\*8月25日は祝日のため休場

## [債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年9月1日)



## [債券市場]

4-6月期の実質GDP成長率が市場予想を大きく下回る+5.7%(前年同期比)となったことを受けて、一部に利下げ期待が高まりインド10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2017/8/24*	2017/9/1	変化幅
6.538	6.483	-0.055

\*8月25日は祝日のため休場

## [為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年9月1日)



## [為替市場]

地政学リスクへの警戒感などから上下する場面があったものの、週間ではルピーは対米ドルで小動きとなりました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円では上昇しました。

2017/8/25	2017/9/1	変化率
1.708	1.720	+0.70%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

